

# 歯科健康診査

## 実施期間

令和7年

9月1日(月)～

12月31日(水)

実施歯科医療機関の休診日は  
受診できません

## 対象者

令和7年

3月31日時点で

**75歳**

**80歳・85歳**

の県内在住の被保険者

[令和7年8月中にご案内を送付します]

## 健診費用

**無料** (自己負担は  
ありません)

ただし、歯科健康診査後の  
**治療は有料**となります

## 受診方法

ご案内に同封の

**実施歯科医療機関一覧**

の中から電話予約のうえ受診してください

## 当日の持ちもの

**ご案内一式、マイナ保険証**

または**資格確認書**等、**歯ブラシ**

をご持参ください

## お問い合わせ

ご不明な点は、お問い合わせください  
茨城県後期高齢者医療広域連合

**029-309-1212**



令和6年度 歯と口の健康に関するポスター 優秀賞 鈴木 日菜 さん (つくばみらい市立伊奈中学校1年)

楽しく美味しいお食事を、いつまでも健康なお口で！

# 歯科健康診査を受けましょう!



## 歯周病は歯を失う原因の第1位!



歯周病は歯周病菌による感染症です。歯を失う大きな原因となるだけでなく、さまざまな全身疾患が生じる危険性を高めます。深刻な全身疾患の予防や重症化を防ぐためには、積極的な歯周病対策が必要です。

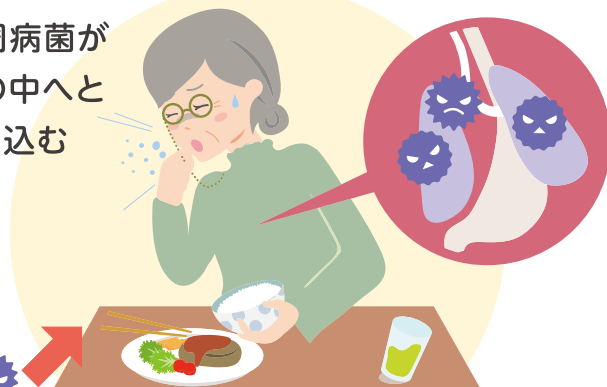
### 糖尿病

高血糖で免疫力が低下して  
歯周病が悪化する

インスリンの働きを  
妨げて…

### 誤嚥性肺炎

歯周病菌が  
肺の中へと  
入り込む



相互に影響

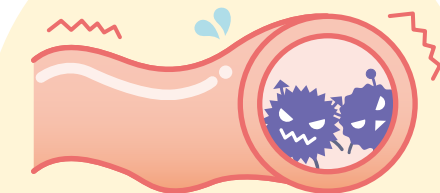
### 認知症

歯周病により歯が抜け、  
かむ力が低下すると、  
認知症を発症  
しやすくなる



### 動脈硬化

歯周病菌が血管壁にとりつき  
血管が詰まりやすくなる



### 歯周病

動脈硬化が進むと…

- 心筋梗塞
- 狭心症
- 脳卒中など



歯科健診はどうして大切なの?

**A** 自分だけでは口の中の異常を見つけることができないからです。

お口の中は思ったよりも複雑な構造になっていて、自分では隅々までチェックすることができません。お口を健康でよい状態に保つためには、歯科健診を受けることが大切です。自覚症状がなくても、健診によって歯周病やお口の機能の低下(オーラルフレイル)が明らかになることがあります。後期高齢者歯科健康診査を受診し、お口の状態を確認しましょう。



かかりつけ歯科医を  
持ちましょう!

お住まいの近くに、かかりつけ歯科医を持っていると、いざというときの治療のほか、お口のことで心配があれば、すぐに相談できます。また、後期高齢者歯科健康診査を受けたあとも、こまめに歯・口の状態をチェックしてもらえるので安心です。